サイエンティフィック・システム研究会
Scientific Systems

2010.10.15 版

# SS 研科学技術計算分科会
# 「ハイパフォーマンス・コンピューティングの現在と未来」

■ **日時 ： 2010 年 10 月 20 日(水) 13:30～17:40、 懇談会 19:30～21:30**

■ **場所 ： ANA クラウンプラザ神戸** （新神戸駅直結）

■ **プログラム** （予告なく変更になる場合があります） -敬称略-

| | |
|---|---|
| 13:00 ～ | 受付 |
| 13:30 ～ 13:35 | 開会あいさつ　　松尾裕一（宇宙航空研究開発機構） |
| 13:35 ～ 14:35<br>講演 50 分<br>Q&A 10 分 | [1] Computing at the Extreme Scale: Scientific and Computational Challenges in Fusion Energy Sciences<br>Princeton University　William Tang |
| 14:35 ～ 15:25<br>講演 40 分<br>Q&A 10 分 | [2] 原子力研究開発を推進するスーパーコンピュータと原子力アプリケーション<br>日本原子力研究開発機構　平山俊雄 |
| 15:25 ～ 15:35 | デモ展示紹介 |
| 15:35 ～ 16:00 | 休憩、デモ展示見学 |
| 16:00 ～ 16:50<br>講演 40 分<br>Q&A 10 分 | [3] 3 次元 MHD コードによる FX1 の性能評価<br>名古屋大学太陽地球環境研究所　荻野竜樹 |
| 16:50 ～ 17:35<br>講演 40 分<br>Q&A 5 分 | [4] 次期スパコンのアプリケーション開発環境と性能評価<br>富士通(株)　林　正和 |
| 17:35 ～ 17:40 | 閉会あいさつ　　松尾裕一（宇宙航空研究開発機構） |
| 17:40 ～ 19:30 | 休憩、デモ展示見学 |
| 19:30 ～ 21:30 | [懇談会] ハイパフォーマンス・コンピューティングのストレージ　（会費：¥500）<br>・モデレータ ： JAIST　松澤照男<br>・パネリスト ： JAXA　藤田直行、 筑波大　建部修見、<br>九大　天野浩文、富士通　長屋忠男 |

■ **開催趣旨**

近年、ナノサイエンス・材料、ライフサイエンス、気象・防災、環境・エネルギー、原子力、航空・宇宙などにおける大規模科学技術計算ニーズが飛躍的に増大するとともに、民間企業においても開発コスト削減、生産性向上を目的としたシミュレーション・解析の実用化が進展し、次世代スーパーコンピュータグランドチャレンジ・アプリケーション/戦略機関等に代表される各分野においてペタスケールシステムの利用を見越したアプリケーション開発が加速しています。一方、汎用スーパーコンピュータ、あるいは、それとグラフィックプロセッサを組み合わせた複合環境をベースとするペタスケールシステムの運用も始まりつつあり、ペタスケール計算を本格的に活用する時代を迎えつつあります。

このような背景を踏まえ、今回の科学技術計算分科会では「ハイパフォーマンス・コンピューティングの現在と未来」と題して、最新の HPC 環境におけるユーザ事例報告や将来の HPC 環境に向けたソフトウェア開発に関するご講演を企画いたしました。プリンストン大学の William Tang 先生からは米国の核融合分野におけるエクサスケールコンピューティングに向けたアプリケーション開発の取り組みについてご講演いただきます。名古屋大学の荻野先生と日本原子力研究開発機構の平山先生からは最先端の HPC ユーザ事例報告を、さらに、富士通より次期スパコンの開発環境に関する技術報告を予定しております。また、夜の懇親会の部では「ハイパフォーマンス・コンピューティングのストレージ」をテーマとして、この分野の最前線でご活躍の先生方をお招きしたパネル討論を予定しております。

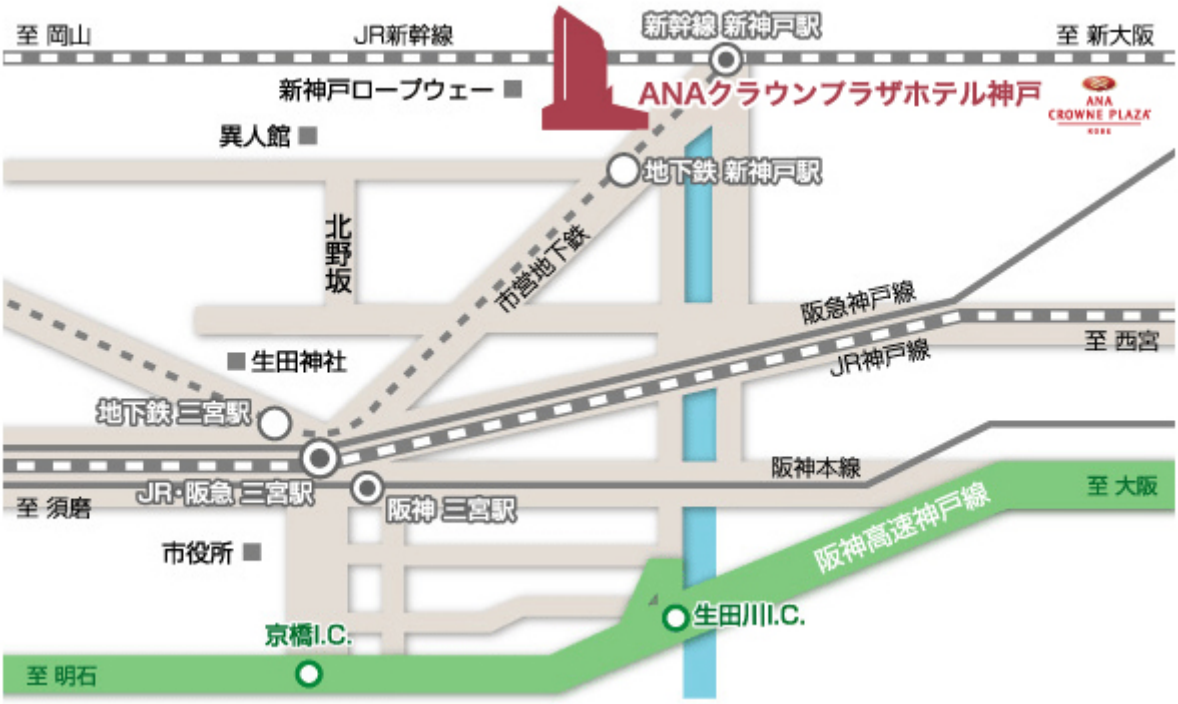
以上のご講演、パネル討論を通して、ハイパフォーマンス・コンピューティングの現在と未来について皆様と活発な議論ができればと存じます。

## ■アクセス

**ＡＮＡクラウンプラザホテル神戸**

●所 在 地：〒650-0002　神戸市中央区北野町１丁目
TEL:078-291-1121(代)　FAX:078-291-1151

●アクセス：山陽新幹線・神戸市営地下鉄「新神戸駅」直結
三宮(JR・阪神・阪急)より市営地下鉄でひと駅
※関西国際空港より三宮まで：空港リムジンバスで 70 分　※神戸空港より三宮までポートライナー18 分




## ■ ご参加について

- 参加対象 ： SS 研、IS 研、CS 研会員の方ならどなたでもご参加いただけます。
- 参 加 費 ： 無料です。 ただし、懇談会については 会費¥500 を申し受けます。
- 定　　員 ： 100 名(予定)
- 服　　装 ： 堅苦しくない雰囲気で討論できるように、くつろいだ服装でご参加ください。
- そ の 他 ： 教育環境分科会(10 月 20 日)と同時パラレル開催、
合同分科会(10 月 21 日-22 日)と連続開催 です。

## ■ お申し込み

⌘ SS 研 Web サイトからお申し込みください。(9 月 13 日 お申し込み締めきり)

http://www.ssken.gr.jp/MAINSITE/

【お問合せ先】サイエンティフィック・システム研究会（SS 研）事務局
〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター
富士通(株)カスタマーリレーション部内
TEL：03-6252-2582(直通)　FAX：03-6252-2798
Email:office@ssken.gr.jp　URL http://www.ssken.gr.jp/MAINSITE/